



カウンセリングだより

次回の相談日は
7/9(火)です。
2 学期は 9/10(火)、10/8(火)、
11/5(火)、12/3(火)の
4 回です。

保育観察エッセイ①

はったつがみえるよ!

～ぶんがのこどもたち～

キンダーカウンセラー
宮本 祐子

♪幸いにも、私はキンダーカウンセラーとして、子ども達の中に入って一緒に遊ぶことができます。毎月1回の訪問で、触れ合う時間は短われていますが、頻度が少ない分、子ども達の成長を感じられることが多く、毎回生き生きとたくましく変わっていく姿を楽しみにしています♪

例えば、年少さんのクラスでは・・・

4月や5月は、朝、自由遊び時間にお部屋を訪問すると、子どもたちはバラバラで教室の中をうろうろして、教室と廊下を出たり入ったりしている子、じっと外の様子を気にしている子もいました。ブロックやおままごとなどのおもちゃを使って遊んでいる子どもたちの輪も小さく、教室に入ってくる私に対してそれぞれが話しかけてくる感じでした。「絵本を読んで」とある子が持ってくる、次々みんなが私の周りに集まって、押し合いへし合いになってしまうこともありました。年少さんの時期はまだ自分中心、自分の読んでほしい本を読んでいる本にのせてしまい、順番を待つのがまだ苦手です。

6月になり、同じようにお部屋に行くと、ブロックで遊ぶ子どもの輪は広がり、作ったものを持ってさっと駆け寄って見せてくれる子もいました。子どもたちの表情もより豊かになって、一段と人懐っこく、複数の子とも同時に好きなアニメやつけている髪飾りを見せてくれたりいっぱいお話ししてくれるようになりました。生活が落ち着いてきたんだなと肌で感じることができました。

うちの子は幼稚園でどうすごしているかしら。お友達と遊んでいるかしら？聞いてもなかなか返事が返ってこないし・・・よくわからないわ？」と思われる保護者の方もいらっしゃるかもしれません。

たまたま園庭や教室を覗いた時に一人で遊んでいる姿を見た時、不安に感じてしまうかもしれませんが、一人で遊んでいたとしても誰と遊んだかを話さなくても、子どもたちは幼稚園が自分の居場所になると、周りに目が向き始めます。子どもの遊びには発達段階があります。

- ①感覚遊び（五感などで得られる感覚刺激を楽しむ遊び）→②ひとり遊び（おもちゃなどを使って一人で楽しむ遊び）
→③並行遊び（ほかの子どものそばで、お互いを意識しながら楽しむひとり遊び）→④対面遊び（ほかの子と一緒に同じ遊びを楽しむ）
→⑤順番遊び（ほかの子と遊具やおもちゃを共有し順番に使いながら楽しむ遊び）→⑥グループ遊び（複数の子ともでルールのある遊びを楽しむ）
→⑦ごっこ遊び（複数の子ともでお互いの役割を決めて演じながら楽しむ遊び）へと発展していきます。

子どもたちは一人遊びを充分したら、群れ遊びへと移行していきます。ゆっくり見守ってあげましょう(^^♪